

# 第48回全日本バトントワーリング選手権関西大会

## 実施規定

### ◎6種目共通規定

#### 1. 出場に関する規定

- (1) 選手は、申し込み時に一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。
- (2) 複数種目出場者は同一団体から申し込むこと。尚、1. (3) ②の場合を除く。
- (3) ①同一選手の出場は6種目の中から2種目までとする。  
②ペアのメンバーは、支部内の複合を認める。  
尚、どちらの団体から出場するかは任意とするが、どちらか一方からの申込みとする。

#### 2. 部門に関する規定

※生年月日は以下の通りとする。

##### (1) ソロトワール

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| ① 女子アンダージュニア I  | 2014年1月1日～2016年4月1日   |
| ② 女子アンダージュニア II | 2011年4月2日～2013年12月31日 |
| ③ 女子ジュニア I      | 2009年1月1日～2011年4月1日   |
| ④ 女子ジュニア II     | 2006年1月1日～2008年12月31日 |
| ⑤ 男子アンダージュニア    | 2011年4月2日～2016年4月1日   |
| ⑥ 男子ジュニア        | 2006年1月1日～2011年4月1日   |
| ⑦ 女子シニア I       | 2002年1月1日～2005年12月31日 |
| ⑧ 女子シニア II      | ～2001年12月31日          |
| ⑨ 男子シニア         | ～2005年12月31日          |

##### (2) トゥーバトン (3) スリーバトン

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| ① 女子アンダージュニア | 2011年4月2日～2016年4月1日   |
| ② 女子ジュニア I   | 2009年1月1日～2011年4月1日   |
| ③ 女子ジュニア II  | 2006年1月1日～2008年12月31日 |
| ④ 男子アンダージュニア | 2011年4月2日～2016年4月1日   |
| ⑤ 男子ジュニア     | 2006年1月1日～2011年4月1日   |
| ⑥ 女子シニア I    | 2002年1月1日～2005年12月31日 |
| ⑦ 女子シニア II   | ～2001年12月31日          |
| ⑧ 男子シニア      | ～2005年12月31日          |

##### (4) ペア

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| ① アンダージュニア | 2011年4月2日～2016年4月1日   |
| ② ジュニア I   | 2009年1月1日～2011年4月1日   |
| ③ ジュニア II  | 2006年1月1日～2008年12月31日 |
| ④ シニア I    | 2002年1月1日～2005年12月31日 |
| ⑤ シニア II   | ～2001年12月31日          |

※ 性別区分は行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

※ 補欠は認めない。

##### (5) ソロストラット (6) ダンストワール

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| ① アンダージュニア | 2011年4月2日～2016年4月1日   |
| ② ジュニア I   | 2009年1月1日～2011年4月1日   |
| ③ ジュニア II  | 2006年1月1日～2008年12月31日 |
| ④ シニア I    | 2002年1月1日～2005年12月31日 |
| ⑤ シニア II   | ～2001年12月31日          |

※ 性別区分は行わない。

### 3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

### 4. 順位に関する規定

(1) 審査員数は次の通りとする。

- ① 予選 2～3名
- ② 準決勝 5名
- ③ 決勝 5名

(2) 予選、準決勝、決勝については次の通りとする。

- ① 各部門とも、準決勝及び決勝を行う。但し、参加人数により準決勝を行わず決勝のみを行う場合がある。
- ② 参加人数により予選を行う場合があり、30名が準決勝に進出する。30位が2名以上同点の場合、同位全員が準決勝に進出し、12名が決勝に進出する。
- ③ 各部門とも、参加人数により準決勝の上位8位もしくは12位までが決勝に進出する。

(3) 順位の決定は次の通りとする。

- ① 予選は各審査員が10点法（小数点第2位まで）により採点し、合計点を集計したものとする。
- ② 準決勝、決勝は各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
- ③ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
  - 優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
  - 優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。
  - 優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
  - 優先順4 決勝において、1位が同位になった場合は、1位のみ再演技し順位を決定する。尚、2位以下の同率順位はそのままとし、次位を空とする。
- ④ 決勝の成績により1位から8位まで順位を決定する
- ⑤ 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

### 5. 表彰に関する規定

各種目各部門共8位までを入賞とし、1～3位は賞状とトロフィーを、4位以下は賞状を授与する。

### 6. 競技におけるアクシデントに関する規定

第48回全日本バトントワーリング選手権大会基本実施要項、第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会基本実施要項に準ずる。

### 7. 競技に関する規定

第48回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会競技規定・審査規定に準ずる

### 8. 審査に関する規定及び審査内容

第48回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会競技規定・審査規定に準ずる。

### 9. その他の競技規定

第48回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会競技規定・審査規定に準ずる。

## ◎IBTF 種目共通規定

### 1. 出場に関する規定

- (1) 選手は、申し込み時に一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。
- (2) 複数種目出場者は同一団体から申し込むこと。尚、1. (3) ②の場合を除く。
- (3) ①同一選手の出場は IBTF 種目の中からユース・ジュニアは2種目まで、シニア・アダルトは3種目までとし、補欠も同様とする。  
②ミックス種目は、支部内の複合を認める。  
尚、どちらの団体から出場するかは任意とするが、どちらか一方からの申込みとする。
- (4) 日本国籍であること。

### 2. 部門に関する規定

※生年月日は以下の通りとする。すべての種目は小学生を除く12歳以上とする。

- (7) IBTF ソロ (8) IBTF トゥーバトン  
(9) IBTF スリーバトン (10) IBTF アーティスティックトワール
- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| ① 女子ユース  | 2009年1月1日～2011年4月1日   |
| ② 女子ジュニア | 2006年1月1日～2008年12月31日 |
| ③ 女子シニア  | 2002年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ 女子アダルト | ～2001年12月31日          |
| ⑤ 男子ジュニア | 2006年1月1日～2011年4月1日   |
| ⑥ 男子シニア  | ～2005年12月31日          |

#### (11) IBTF アーティスティックペア

- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| ① ジュニア | 2006年1月1日～2011年12月31日 |
| ② シニア  | ～2005年12月31日          |
- ※ 性別区分は行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

#### (12) IBTF アーティスティックチーム

～2011年4月1日

※ 性別区分は行わない。6～8名

#### (13) IBTF アーティスティックグループ

～2011年4月1日

※ 性別区分は行わない。10名～30名以内

### 3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

### 4. 順位、選考に関する規定

#### (1) IBTF ソロ/IBTF トゥーバトン/IBTF スリーバトン/

IBTF アーティスティックトワール/IBTF アーティスティックペア

- ① 審査員数は次の通りとする。  
3～5名とする。
- ② ペナルティ審査員を置かず、各審査員が制約事項を加味し総合的に評価して採点する。
- ③ 選考のための順位の決定は次の通りとする。  
各審査員が10点法(小数点第2位まで)により採点し、その得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
- ④ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。  
優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。  
優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。  
優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。  
優先順4 全審査員の投票により決定する。

⑤ 成績順に IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会出場者を発表する。

(2) IBTF アーティスティックチーム/ IBTF アーティスティックグループ

① 審査員数は次の通りとする。

5～7名とする。

② ペナルティ審査員を置かず、各審査員が制約事項を加味し総合的に評価して採点する。

③ 選考のための順位の決定は次の通りとする。

各審査員が100点法（小数点第1位まで）により採点し、その得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。

④ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。

優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。

優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。

優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。

優先順4 全審査員の投票により決定する。

⑤ 成績順に IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会出場者を発表する。

5. 表彰に関する規定

IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会に推薦された選手には推薦状を授与する。

6. 競技におけるアクシデントに関する規定

2023 年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会基本実施要項に準ずる。

7. 著作権について (IBTF アーティスティックチーム/ IBTF アーティスティックグループ)

2023 年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会基本実施要項に準ずる。

8. 競技に関する規定

2023 年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会競技規定・審査規定に準ずる。

9. 審査に関する規定及び審査内容

2023 年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会競技規定・審査規定に準ずる。

10. その他の競技規定

2023 年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会競技規定・審査規定に準ずる。